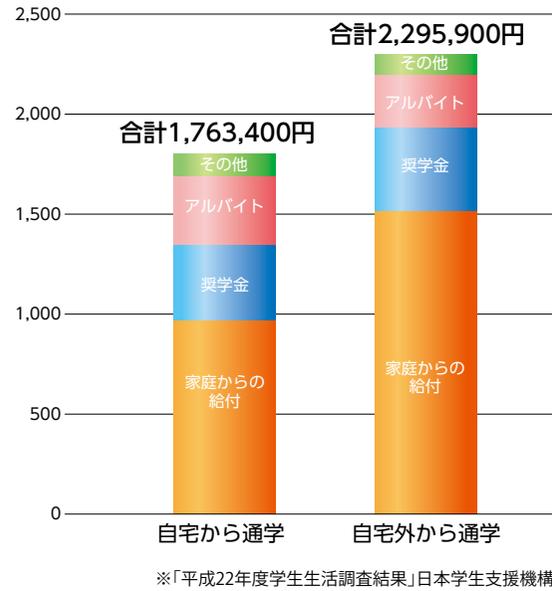


# PART 4

## 親子で考える資金計画

1年間の捻出額は自宅生が約176万円、下宿生で約229万円。  
家庭からの給付のみではなく、  
奨学金の貸与やお子様のアルバイトの検討を。



### C O L U M N

#### 仕送り額は10年前より 3割の減少!

子どもが自宅外から通学する場合、生活費を考慮しておく必要があります。今やアルバイトは当たり前になりましたが、それでも生活費のすべてを子どもまかせにするには少々無理があるでしょう。家庭からの仕送りは10年前では平均約12万円ほどでした。しかし年々減少傾向にあり、今では5万5,000円と、およそ3割ほど少なくなっています。家計の収入増が望めない今、いかに学費を工面するか。それが右上の表。1つは教育ローンなどの借入、2つめが奨学金、そして3つめが特待生制度です。

### 親子で分担 自費で進学

#### 毎年200万円前後の 捻出を考える

家庭からの給付ですべてを賄えればよいのですが、ほとんどはそういきません。お子様と奨学金の貸与、返還やアルバイトのことも話し合しましょう。

#### 奨学金を利用してまで 進学する…

悲観することはありません。奨学金を利用している学生が多いのも事実。日本学生支援機構では大学昼間部の全学生のうち、43.3%もの受給者がいます。ただ奨学金がおりるのは入学後がほとんどのため、出費の多い初年度は親が、2年次以降は親と子どもが分担するといったケースも多く見られます。

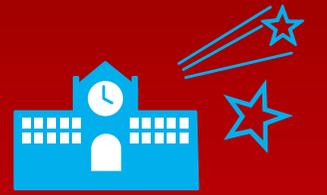
#### 特待生、奨学金制度、 アルバイトを併用する

多くの大学・短大・専門学校では成績優秀者の入学金や学費の一部あるいは全額を免除する「特待生制度」を設けています。この制度と奨学金・アルバイトとを併用すれば、比較的楽に自費での進学は可能です。ただしあくまでも「成績優秀」である必要がありますが…。

#### 継続できる覚悟があれば 新聞奨学生という手も

大阪や東京などの大都市圏では、新聞奨学生の制度があります。朝夕の新聞配達をしながら、学校に通うというもので、奨学金として毎月8万円程度、給料が10万円程度支給されます。しかも下宿代は無料で、食事も割安です。しかし通学との両立には体力が必要で相当の覚悟が必要です。

# 学費の負担を 減らす方法



### POINT①

## 奨学金制度を活用する

- ➔ 日本学生支援機構
- ➔ 地方自治体の奨学金
- ➔ 民間の奨学金
- ➔ 大学独自の奨学金制度

### POINT②

## 教育ローンを利用する

- ➔ 国の教育ローンを利用する  
・教育一般貸付
- ➔ 金融機関の教育ローンを利用する
- ➔ 大学が提携している教育ローンもあり

### POINT③

## 特待生制度を活用する

- ➔ 入学時の特別選抜試験に合格する
- ➔ 入学時の成績上位を狙う
- ➔ 入学後のがんばりで認められる場合もある

### ●モデルケース

日本学生支援機構  
(第2種奨学金)を利用  
・月々80,000円×48回借り入れた場合

借入額  
月々¥80,000×48回(4年)

在学中の返済額  
¥0

卒業後の返済額  
¥21,531(20年で完済)

※上限利率年3%で計算しています。

国の教育ローンを利用  
・300万円を一括で借り入れた場合

借入額  
¥3,000,000

在学中の返済額  
¥6,125 ※利息のみの返済

卒業後の返済額  
¥26,298(15年で完済)

※金利年2.45%で計算しています。

# 奨学金制度を活用する

奨学金制度とは、一般的に成績や家庭の基準によって、月々一定額を貸与できる制度。

代表的なものに日本学生支援機構の奨学金制度(第一種・第二種)があります。

このほかにも自治体や民間企業、各種団体、学校が独自に奨学金を設けているところもあります。

## 日本学生支援機構

昭和18年から、1000万人近くが利用してきた日本を代表する貸与型の奨学金。現在、奨学金を受給している人の約75%、奨学金総額の約85%が日本学生支援機構の奨学金です。国内の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)、大学院に進学する人のほか、海外留学を希望する人も受けることが可能です。

奨学金には、無利子の第一種奨学金と有利子の第二種奨学金があります。第一種は、高校1年次から申込時までの成績が平均3.5以上と保護者の家計基準があり、学校の種類や通学形態などによって貸与額が異なります。また第二種は有利子の分、緩やかな基準となっています。

### ■日本学生支援機構

区分	大学	短大	専門学校	申込先 募集時期	備考
第一種 (無利子)	国公立(自宅生)	45,000円	45,000円	45,000円	○申込先 [予約採用] 在学高校 [在学採用] 進学先の大学や 専門学校 ○募集時期 高校3年の4月~
	国公立(自宅外生)	51,000円	51,000円	51,000円	
	私立(自宅生)	54,000円	53,000円	53,000円	
	私立(自宅外生)	64,000円	60,000円	60,000円	
	上記の金額または30,000円のいずれかを選択				
第二種 (有利子)	30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円 から選択 ※(私立(医・歯))12万円を選択した場合4万円の増額可 ※(私立(薬・獣))12万円を選択した場合2万円の増額可				
入学時 特別 増額貸与 (有利子)	10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択				収入が基準以下の家庭または、国の教育ローンを借りることができなかったもの。

先輩  
の声

奨学金のおかげで  
いまの“自分”がある。

山村 翔太さん  
私立大学 経済学部卒

ある事情により大学2回生のとき、仕送りや学費等の実家からの援助が一切なくなりました。このときほど月4万8,000円の奨学金の存在をありがたく感じたことはありません。第一種だったので無利子ですが、それでも年間約13万円の返済。時がたち、その感謝の気持ちが徐々に薄れてきたのも事実です。しかし、充実した学生生活が送れたのは奨学金のおかげ。返済が完了したいまは、感謝の気持ちでいっぱいです。

日本学生支援機構(JASSO) HP <http://www.jasso.go.jp/>

## 奨学金の種類

### 第一種奨学金

特に優れた学生で、経済的理由により著しく修学が困難な人に貸与される無利子の奨学金です。進学先種別、通学形態により月々の奨学金の支給額が決まっております。採用には、成績と家庭の収入基準が決まっています。しかし財源不足のため、基準を満たしていても採用されないこともあります。

### 第二種奨学金

在学中は無利息、卒業後は年3%を上限とする利息付きの奨学金です。進学先や通学形態にかかわらず、月額3万円、5万円、8万円、10万円、12万円からひとつを選択します。選考基準は第一種奨学金よりもゆるやかで、高等学校等の成績が平均水準以上、家庭の収入基準が給与所得世帯で1,207万円程度以下(私立大学、4人世帯の場合)等となっています。

### 入学時特別増額貸与奨学金

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を希望したにもかかわらず、所得が少ないために利用できなかった世帯の学生を救済するために創設された制度です。希望により進学後の第1回の振込時に、10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の中から、選択した金額を増額して貸与を受けることができる利息付きの奨学金です。第1学年(編入学時の入学年次を含む)において奨学金の貸与を受ける人が対象です。第一種、第二種奨学金の初回振込時に合わせて貸与されるので、入学前の費用に充てることができないことを理解しておきましょう。

### 第一種奨学金と第二種奨学金の併用

第一種と第二種の両方の奨学金を同時に受けることを併用貸与と言います。第一種と第二種を組み合わせることで卒業後に支払う利息を軽減することが可能です。学力基準は第一種と同じですが、家庭の収入基準はより厳しい家庭が対象となります。

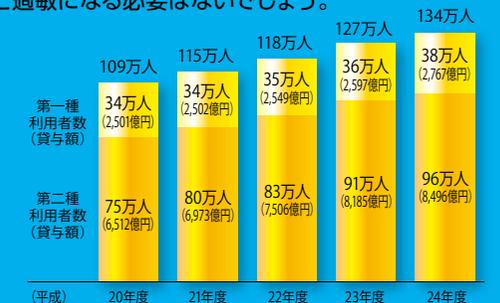
## チェックポイント

### 予約採用を利用しよう

日本学生支援機構の奨学金には、高校3年時に進学後の奨学金を予約する「予約採用」と、大学や専門学校へ進学後に申請する「在学採用」の2種類の申込み方法があります。予約採用で採用されると、計画的に進学費用を準備することができ、また、不採用になった場合も次回の予約採用や在学採用に再チャレンジできるので、ぜひ予約採用を検討してください。なお、予約採用の受け付け時期は、4月~6月(第一種、第二種)、10月(第二種)、12月(第二種)と合計3回ですが、申込み手続きは各高校に一任されていますので、希望される方は各高校でご確認ください。

### 第二種の積極的な活用を!

第一種の予算額は平成16年度から、ほぼ横ばい。一方、第二種は毎年5万人ずつ増加。有利子ですが、利息の上限は3%以内のうえ、ここ数年間は0.5%~1.5%程度で推移しているため、利息に対してそれほど過敏になる必要はないでしょう。



### 奨学金の支払い開始時期に注意!

奨学金で注意が必要なことは、支給開始の時期です。「予約採用」「在学採用」ともに、奨学金が支給されるのは入学後の5月以降。このため、入学金や前期授業料などの入学手続き費用は奨学金でまかなうことができません。

### ■入学金納入期限と奨学金の支給開始時期

	7月~9月	10月~12月	1月	2月~3月	4月
入試スケジュール	AO入試	推薦入試	センター入試	一般入試	祝入学
入学手続き金納付期限	※合格発表後、約2~3週間以内に納付!				
奨学金	入学手続き金納付期限と奨学金支給開始時期のこのズレに注意!!				支払開始

## 地方自治体の奨学金

大半が貸与方式ですが、一度採用されると卒業時まで継続的に利用できるという大きなメリットがあります。制度の有無、申込時期、内容は各自治体によって異なります。また日本学生支援機構の奨学金などと併用できない場合もあるため、条件をみて選ぶ必要があります。

## 企業・団体の奨学金

企業や団体が関連する産業・職業分野の教育・研究に力を入れている学校を指定している場合が多く、成績の優秀な学生が対象です。

## 新聞奨学会

新聞販売所で働くことで、貸与された金額を返済。学費の貸与に加え、給与も支給され、部屋も無料提供されます。

先輩  
の声

きついが、  
達成感も大きい。

中川 誠さん  
私立大学 商学部卒

授業との両立は時間的にも体力的にもかなりきついため、生半可な気持ちでは務まりません。しかし達成感は大きかったです。

## ■その他の奨学金

取扱期間	支給形態	利息	月額	主な資格要件
新聞奨学金	給付・貸与	無利息	¥600,000～¥3,500,000*1	基本的になし
地方公共団体	貸与	団体による	¥30,000～¥50,000 程度	その地域に保護者が住んでいること
民間団体	給付		団体による	団体により異なる
交通遺児育英会	貸与	無利息	¥40,000～¥60,000*2	保護者が交通事故で死亡、後遺症で働けない
あしなが育英会			一般¥40,000 特別¥50,000	保護者が病気で死亡、後遺症で働けない

\*1 新聞奨学金制度は1～4年間での総額（日経育英奨学金の場合）  
\*2 ¥40,000・¥50,000・¥60,000から選択

## C O L U M N

### 母子家庭への支援

母子家庭でお子様が進学する場合は「母子寡婦福祉資金」というのがあります。その中で「就学支度資金」「修学資金」の2つが進学資金に当てはまります。「就学支度資金」は入学時に必要な学費や費用をバックアップする制度です。もう一方の「修学資金」は奨学金のように入学してから毎月、振り込まれるタイプの制度です。どちらも基本的には無利子で貸与、卒業してから半年後に返還がはじまります。返還期間は20年間なので、負担も少なく済みます。保証人が必要ですがお子さんが借りる場合は親が、親が借りる場合はお子さんが保証人になります。基本的に、無利子で、日本学生支援機構奨学金と同等の貸与枠がありますので母子家庭の強い味方になりそうです。詳細は各地方自治体にお問い合わせください。

## 交通遺児育英会

保護者が交通事故で死亡または重度の後遺症のため、経済的に就学が困難な学生を支援する制度。返還は貸与が終了して6ヵ月後から20年以内。

## あしなが育英会

保護者が病気や災害（交通事故を除く）などが原因で死亡または重度の後遺症のため、経済的に就学が困難な学生を支援する制度。返還は貸与が終了して6ヵ月後から20年以内。

# 教育ローンを利用する

教育ローンは一般のローンよりも金利が低く、奨学金制度と同様によく利用される進学費用の捻出方法です。月々数万円を貸与する奨学金とは異なり、まとまった額を一度に借り入れます。在学期間中も返済期間に含まれますが、在学中は金利のみを、卒業後に返済を開始するものもあります。

## 国の教育ローンを利用する

国が全額出資する政府系金融機関・日本政策金融公庫が扱う「教育一般貸付」のこと。公的機関として国民生活金融公庫法という法律に基づいて運営されています。金利は銀行などに比べて低めに設定されており、いまや教育ローンといえば、日本政策金融公庫というくらいイメージが定着しています。主な利用条件は、①家族合算の年収が、給与所得者で990万円以内、自営業者は770万円以内②利用金額は、学生一人につき最大300万円以内③返済期間は15年（母子家庭などは18年以内）④金利は年2.45%（平成25年3月13日現在\*）⑤在学中は元金を据え置き、利息のみの返済が可能、などとなっています。相談・申込みは1年中いつでも可能です。入試シーズンは申込みが殺到し、審査に時間を要することがあるので、早めの相談をお勧めします。  
\*母子家庭の方は年2.05%金利は金融情勢により変動します。

## 金融機関の教育ローンを利用する

教育ローンは、銀行をはじめ、信用金庫や信用組合などの地域金融機関、労働者のための金融機関である労働金庫、農業従事者のための金融機関である農協、信販会社など、さまざまな金融機関で扱っています。なかには、日本学生支援機構の入学時特別増額貸与奨学金に採用された人を対象に同額を入学前に貸し付ける制度を設けている機関もあります。融資に際して収入などの条件や利率は、取扱会社によりさまざまですが、一般に信販系の教育ローンは銀行系よりも利率が高くなっています。おおよその利用基準は、①利用資格は、年収200～300万円以上で勤続1～3年以上②融資金額は、1世帯300～500万円以内③金利は、おおよそ4～6%④返済期間は、7～10年以内。しかし必ずしもこれに当てはまるわけではないので、それぞれの金融機関で必ずご確認ください。

## ■おもな教育ローン

	取扱期間	名称	融資金額	返済期間	金利(年)	主な資格要件
公的 ローン	日本政策金融公庫	教育一般貸付	300万円以内	15年以内	2.45%	詳細は 教育ローンコールセンター [ナビダイヤル]0570-008656
組合 ローン	労働金庫	教育ローン	最高500万円	最長10年	4.0%(固定)	自宅または勤め先が 近畿2府4県にある方
	JAバンク(農協)	教育ローン	500万円以内	在学期間+ 7年6ヶ月以内	JAにより異なる	JAにより異なる

(平成25年3月13日現在) ※労働金庫は近畿労働金庫の場合

# 学校独自の奨学金

私たちを取り巻く経済環境は決していいとは言えず、少なからずとも進学や受験への影響が出てきています。このような状況下で、ぜひ注目してもらいたいのが「学校独自の奨学金制度」です。特に入試の成績で学費減免を受けることが可能な「特待生制度」には、一層の関心が高まっています。



## 制度や資格条件は学校によってさまざま

日本学生支援機構に代表される日本の奨学金制度ですが、公的なものだけでなく、学校独自のものもたくさんあります。学校によって制度の内容や資格がさまざまです。希望する学校が決まったら、学校案内パンフレットやホームページなどで、ぜひ独自奨学金制度がないか調べてみましょう。ただし募集枠や実際に採用されている実績などが掲載されていない場合も多々あるので、オープンキャンパスなどの機会にきちんと押さえておくことが大切です。

### こんな人が対象です

学校独自の奨学金には以下のような条件が多く見受けられます。

- 経済的な理由で学業の継続が困難な人
- 学業に対する強い意志を持つ人
- スポーツや文化活動など、特定の分野で優れた成績を修めた人
- 学力が優秀であり、人物的にも優れた人

## 入学試験の成績上位者に対して学費を免除

大学などでは、優秀な学生を確保するために、入学試験において優秀な成績を修めた学生に対し、入学金や授業料を免除するといったところがあります。つまり、入試の成績が上位3%や5%、あるいは200名以内に入った受験生には、特待生として入学金や授業料の免除を行うというもの。通常は、受験時に特別な手続きをする必要はありませんが、「特待生入試」枠を設けているところもあるので、早めに確認しておきましょう。

## 入学後の成績が優秀な学生を優遇。

在学生を対象としたものは募集枠も比較的大きく、なかには100名以上が利用している大学もあります。基本的には2年次以降の給付で、成績によって授業料の全額もしくは半額を免除するというものが多いようです。また昨今の不況の影響を反映し、親の失業や不幸、災害などにより修学を続けることが困難な学生をフォローする奨学金制度の充実に力を入れている学校もたくさんあります。ほとんどが返還義務のある貸与型ですが、なかには無利息の場合もあります。

## 基準がゆるやかな貸与制度を利用する手も。

給付型にくらべ、貸与型の奨学金は基準がゆるやかなのが特徴です。学校独自のものは返済期間が長く、他の制度を併用できるのも心強いですね。

### ■入学時の貸与

入学時に必要な入学金や授業料などの学費の全額または一部を貸与してくれる制度。無利子、または低金利で借りられ、分割で返済。返済する期間も長い学校が多く、無理なく返済できます。

### ■一般貸与

2年次以降の授業料などの学費の半額または一部を貸与する制度。一般貸与も、返済期間が長いものが多いので、負担も少なく済む。学校によっては、入学時の貸与と一般貸与の両方を利用できるところもあります。

### ■短期貸付

経済的な理由で学業を続けることが難しくなったときに利用可能で、一時的にサポートしてくれる制度です。

### ■家計急変時の貸与

保護者が病気になったり、災害にあうなど、突発的な事情で家計が急変し、経済的に窮地に陥ったときに、お金を貸してくれる制度です。

## アルバイト進学制度を利用する

栄養・調理系や観光・ホテル系などの専門学校では「アルバイト進学制度」を設けているところがあります。これは学校からアルバイト先を紹介してもらい、働きながら学ぶというもの。学校で学んだ知識や技術を活かすことができるので、実践の場で力を身につけるといったメリットがあります。また企業や団体などが運営する学校の場合は、卒業後、その企業あるいは団体に働くことによって奨学金の返還が免除されることもあります。

### 専門学校の奨学金

専門学校の奨学金制度で多く見られるのは、ランクにより給付額・免除額に違いがあること。入学試験や学内の成績次第で、入学金から1年間の授業料まですべてが免除になるものから、入学金のみが免除になるといった具合に段階に分けられている場合が多いようです。

学校独自奨学金の一例	形態	金額	期間	応募資格
関西学院大学 入学時育英奨学金	給付	文系学部:300,000円 人間福祉学部:360,000円 教育学部・国際学部・ 総合政策学部:400,000円 理工学部:450,000円	1年間	一般入学試験(全学日程・学部個別日程・関学独自方式日程)、大学入試センター試験を利用する入学試験を極めて優秀な成績で合格し、入学手続きを完了した者
神戸山手大学 神戸山手短期大学 遠隔地下宿生奨学金	給付	大学100,000円 短大150,000円	入学年次	近畿2府4県からの入学者。または公共交通機関を使用している通学時間が2時間を超える地域からの入学者
近畿大学 災害特別奨学金	貸与 (無利子)	年額600,000円	当該年度	大学院・大学・短期大学部に在学しており、過去5年以内に災害に遭い、経済的な理由で修学が困難な人

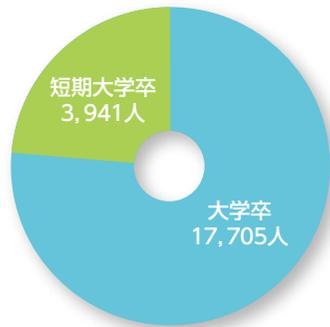
※2012年4月入学生実績

学校独自奨学金の一例	形態	金額	期間	応募資格
大阪総合デザイン専門学校 特待生制度	免除	Sランク:50万円免除 Aランク:30万円免除 Bランク:10万円免除 Cランク:5万円免除	入学年次	本校を第一志望(専願)とする者
大阪産業大学 入学試験成績優秀者 学費免除制度	免除	4年間の学費全額免除 ※入学金および諸会費を除く ※2年目以降は前年度の成績を勘案し、 成績不振であった場合、取り消すこともあります。	4年間	人間環境学部・経営学部・経済学部・工学部各学科ごとに大学入試センター試験利用入学試験(前期日程)の合格者上位10%
神戸学院大学特待生制度	免除	入学年度の学費を全額免除 ※入学金・委託徴収金は納付	入学年次	一般入試A日程、AC日程、B日程、BC日程の成績上位者(全学部で約100名)

※2012年4月入学生実績

# 働きながら学ぶ

■専門学校入学者のうち  
大学・短期大学の卒業者数



■専門学校入学者のうち  
社会人の数



※「学校基本調査」(文部科学省・平成24年度)

■夜間部で大学卒比率が高い学科系統

- 1 社会福祉 .....70.0%
- 2 美術、デザイン、写真 .....51.1%
- 3 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧 .....46.6%
- 4 柔道整復師 .....42.5%
- 5 理学療法、作業療法 .....41.9%

※「平成23年度専修学校各種学校調査統計資料」  
東京都専修学校各種学校協会の調べ

## 大学卒業者が注目する 専門学校

急激な景気の悪化で、内定の取消しが話題となる昨今、専門学校が注目を集めています。資格や技術を身につけたほうが就職に有利であり、学んだことが活かせるからです。なかでも医療秘書系、旅行・ホテル・観光系、理学療法・作業療法系などは就職希望者のほぼ全員が就職し、しかも9割以上が学んだことと関係のある分野に就職しています。

専門学校の入学者は今や高校生だけではなく、大学などから2万人以上、実に4分の1近くも占めているのです。特に働きながら、またはダブルスクールとして学べる夜間部の人気は高く、福祉系や医療系、語学系など、就職に有利な分野が好調のようです。

## 専門学校と大学で同時に 学ぶダブルスクール

ダブルスクール(併修)とは、専門学校と大学・短期大学で同時に学ぶことをいいます。専門的知識や技術を修得できるとともに、幅広い教養も身につけることができます。専門学校に入学しながら、大学・短期大学の通信教育課程にも入学すれば、卒業と同時に「専門士」と「学士(または準学士)」の称号を得ることができます。両校が提携している場合は、単位互換制度が利用できるため、無理のない併修が可能です。また、大学や短期大学に通学しながら、専門的な知識・技術を身につけるために専門学校へ通う場合もあります。このケースの目的は、資格を取得すること。税理士や介護福祉士、製菓衛生士、調理師、はり師・きゅう師などが人気です。

■大学・短期大学併修制度の例



## 全国21.5万人が学ぶ 大学通信教育

現在、46大学・26大学院・11短期大学が通信教育を実施(放送大学を含む)しており、全国でおよそ21.5万人がそれぞれの学習動機に合わせて学んでいます。昭和22年に学校教育法によって制度化され、昭和25年に正規の大学教育課程として認可(文部省認可通信教育)された大学通信教育は、学びたい人たちのニーズとともに50年以上にわたって実施されてきました。平成11年からは、大学院でも修士課程の通信教育が始まり、博士課程も平成15年から始まりました。仕事と両立させながら学べる大学通信教育は、いつでも、どこでも、だれでも、何でも学べる教育機関として、今後その発展がますます期待されています。

### 通信課程のある大学【関西】

- 【大学】.....大阪学院・大阪芸術・京都造形芸術・近畿・大手前・近大姫路・神戸親和女子・奈良・佛教
- 【大学院】.....高野山・京都産業・京都造形芸術・佛教
- 【短期大学部】...大阪芸術・近畿・近畿大学豊岡・神戸常盤

### 働きながら学ぶ日本版デュアルシステム

日本版デュアルシステムとは、独立行政法人雇用・能力開発機構が推進する職業訓練システムで、「働きながら学ぶ、学びながら働く」ことにより若年者等を職業人に育てます。企業における実習と教育訓練機関における座学(企業における実習に関連した内容)を並行的に実施。これまでの職業能力開発の実績をもとに機構独自の訓練カリキュラムと人材育成に熱心な企業が連携することで、産業界の期待する、より実践的な技能・技術を身につけた人材を育成することを目的としています。

実施場所

- 2年コース(専門課程活用型)  
近畿職業能力開発大学校(大阪府岸和田市)などの職業能力開発大学校等
- 6ヵ月コース(短期課程活用型)  
職業能力開発促進センター
- 4ヵ月(標準)コース(委託訓練活用型)  
民間教育訓練機関等  
(窓口は都道府県センター又は職業能力開発促進センター)

## 賢く節約しよう

家計における教育費の負担は高まる一方ですが、保護者にとっては、毎月の教育費のやりくりが当面の課題。まずは家計や月々の教育費を見直し、賢く節約をしていきたいものです。

### 家計の見直し・節約

日本政策金融公庫の調査によると、現在、世帯年収の3分の1以上が教育費に消えているとか。そんななか、教育費を捻出するために多くの家庭で行われているのが、旅行・レジャー費や衣類の購入費など、「教育費以外の支出」を削ること。教育費にはなるべく手をつけずに、まずは家計の見直しから始める家庭が多いようです。

### 節約している費用 BEST5

1位	旅行・レジャー費
2位	衣類の購入費
3位	食費(外食費除く)
4位	外食費
5位	保護者のこづかい

平成24年「教育費負担の実態調査(勤務者世帯)」日本政策金融公庫

### 教育費を抑える

家計の見直しだけでは、なかなか教育費がねん出できない場合、やはり教育費そのものを見直さなければなりません。子どもとの相談のうえ、塾や予備校よりも割安な通信教育などに切り替えるのも手。もちろん、日々の授業をおろそかにせず、学校の補習などの機会をフル活用することが大切です。

#### 高校1年生

	公立	私立
家庭内学習費	22,332円	22,697円
家庭教師・通信教育費	18,359円	46,178円
学習塾費	61,553円	54,394円

#### 高校2年生

	公立	私立
家庭内学習費	12,288円	15,763円
家庭教師・通信教育費	18,340円	16,140円
学習塾費	65,254円	95,763円

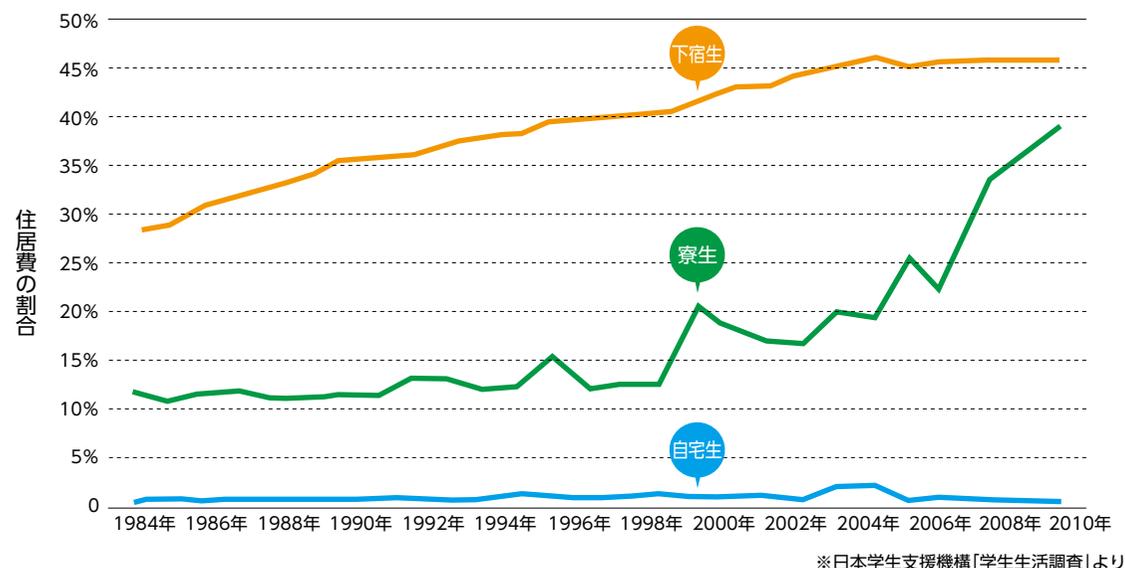
#### 高校3年生

	公立	私立
家庭内学習費	22,273円	24,283円
家庭教師・通信教育費	22,757円	34,314円
学習塾費	108,055円	206,934円

※文部科学省「平成22年度子どもの学習費調査」より

# 一人暮らしの出費を抑える

## ■学生の支出に占める住居費の割合



## 生活費の捻出にしばられない 有意義な学生生活を送ろう

上の表は、大学生が1ヵ月に必要とする生活費のうち、住居費がどれくらいの割合を占めているかを算出したグラフです。これによれば、調査がはじまった1980年から30年近くで、下宿生の支出に占める住居費の割合が4分の1から、2倍近くに膨れ上がっていることがわかります。新たに部屋を借りる場合には敷金や礼金といったものや、保証金が必要になることも念頭に置いておきましょう。寮生の場合も同様に30年前の2倍になっていますが、その割合は約20%。学生時代を有効に過ごすには、いかに住居費を抑えるかがポイントです。

### 部屋探しのコツ

いい物件ほどすぐに契約されてしまうため、入学の日が近づけば近づくほど物件はなくなってしまいます。いい物件を選ぶコツは、引越しの2~3ヵ月前から探すこと。物件は、前の住人が出る1~2ヵ月前に退去を申し出るため、不動産屋に空室情報としてその物件の紹介が出るのは、退去直前ということになります。安くてきれいないい物件は早いうちから探すのが肝心です。

## 学生寮があることは 学校選びのポイントです

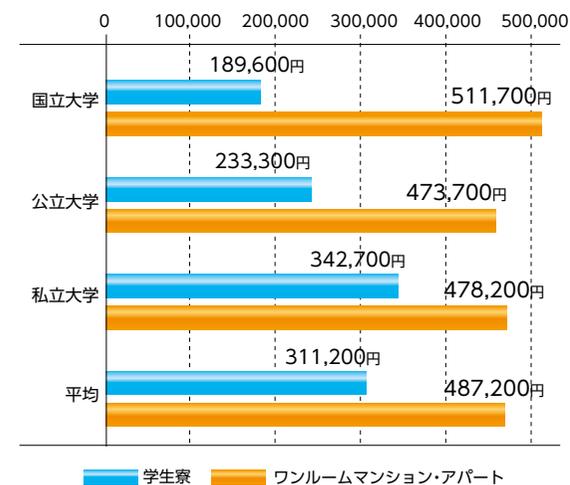
学生寮は遠方の学生のために、各学校が用意した生活施設で、必要な家具などが完備されています。しかも生活費が含まれているため、一般のマンションで暮らすのに比べて、大幅に安いのが特徴です。ただし他の学生との共同生活となっているため、風呂、トイレ、キッチンなどは共有の場合があります。なかには食事付きの場合もあり、家事の負担も少ないといえます。また県が運営する寮もあります。こちらも一般的なマンションに比べてかなり割安。学生会館は生活用品が備え付けのため、初期費用が安く抑えられます。

### 契約にかかるお金

#### 契約金

- 【保証金】** 家主に預けるお金で、退去時に解約引など差し引かれて返還されます。
- 【礼金・敷金】** 礼金は家主に支払うお金で、通常は返還されません。敷金は家主に預けるお金です。
- 【仲買手数料】** 物件を仲買した不動産屋に支払うお金。
- 【前家賃】** 入居可能日から次回の支払までの家賃を日割りしたもの。
- 【その他】** 損害(火災)保険料や鍵のつけかえ料など。

## ■年間の住居・光熱費



生活費の中で最も大きなウェイトを占めるのが、住居費です。独立行政法人日本学生支援機構のデータによれば、大学や地方自治体が運営する学生寮の場合、年間の住居・光熱費が平均31万1,200円であるのに対し、ワンルームマンションやアパートは平均48万7,200円。1.5倍近くの差がありました。

## 自由な時間が欲しいなら 学生マンションを!

しかし学生寮の規則が体質に合わず、自分だけの自由な時間が欲しい人もいるでしょう。そんな人には学生マンションをオススメします。一般マンションでの一人暮らしを基本とした自由なスタイルですが、家賃がやや低く設定されています。さらに、マンションのほとんどに学生が住んでいますので、安心して暮らすことができます。家賃は駅からの距離や、住居の新しさ、広さなどによって違いますが、ワンルームマンションの場合で5~6万円が相場のようなようです。

### 1Kと1Rの違い

基本的には、部屋とキッチンに仕切りがあるものを1K、ないものを1R(ワンルーム)といいます。料理をよくする人は、1Kの方がいいでしょう。しかしキッチンにスペースをとられる分、部屋はせまくなると考えたほうがいいでしょう。

## 下宿・学生寮を調べる

下宿・学生寮は基本的に入学を希望する各大学・短期大学・専門学校で紹介をしています。ここでは参考のために代表的な学生マンション、学生会館を紹介しましょう。

### ナジック学生マンション



株式会社 学生情報センターが運営する「学生賃貸マンション情報サイト」。学生向けマンションに特化して紹介している。提携校も多く、有料の「ナジッククラブ24」に加入すれば、24時間体制で「メンテナンス」「メディカル」などひとり暮らしをサポートしてくれます。

### 学生会館GUIDE



学生会館を運営する(株)共立メンテナンスが運営する「学生会館GUIDE」。学生会館の特徴は「食事付き」「館長・寮母が常駐」「友達がいっしょ」などの安心がたくさん。様々な地域出身の学生さんと友達の輪も広がります。

### 神戸女子学生会館



積水ハウス(株)が運営する女子学生専用の学生会館。神戸の六甲アイランドに位置し、阪神間を通学範囲とする学生が利用している。女性スタッフが24時間常駐する「セキュリティ面」、栄養士が作る「食事面」でも安心できます。